

憲法しんぶん 速報版

発行 憲法改憲阻止各界連絡会議 (憲法会議)

Eメール mail@kenpoukaigi.gr.jp

TEL03-3261-9007

ホームページ http://www.kenpoukaigi.gr.jp

FAX03-3261-5453

2017年8月18日 (金)

NO. 782号 本号3頁

臨時国会への憲法改正案提出方針は堅持－自民副総裁

自民党の高村正彦副総裁は15日、時事通信のインタビューで、安倍首相が党内議論に委ねる姿勢を示している次期臨時国会への自民党憲法改正案の提出方針について、「できればそうしたい。最初からスケジュールを放棄するのはよくない」と述べ、方針は堅持すべきだとの考えを示しました。

改憲をめぐる首相は、内閣支持率の下落を踏まえ政権浮揚を最優先させる構えで、内閣改造後の5日、民放番組で「党に任せる。日程ありきではない」とトーンダウンさせました。改憲案策定に当たり、党内の意見集約や他党との調整を期待されている高村氏はインタビューで「最初から(他党との調整が)不可能なものは(国会に出さない)」と強調しました。

高村氏は「これまでいろんな政策をやってきた公明党や改憲に積極的な日本維新の会とは話した方がいい」と述べ、党内論議と並行して両党と協議する意向を示しました。野党第1党の民進党についても「(公明や維新より)先に話していけないことはない。話しやすい人がいれば話す」と述べました。



日本会議と「英霊にこたえる会」が

「安倍9条改憲を進めよ」と集会開催

終戦記念日の15日、靖国神社の境内で改憲・右翼団体「日本会議」と「英霊にこたえる会」が集会を開きました。安倍首相の2020年までに行うとした、憲法9条に自衛隊を明記する改憲に向けた執念がむき出しの集会となりました。

集会には、自民党の衛藤晟一首相補佐官らが出席しました。あいさつした佐藤正久参院議員は、9条改憲を狙い「憲法改正の議論が沸き起こっている。どうかみなさんの絶大な支援を得て議論を深めてほしい」と呼びかけました。

日本会議の会長を務める田久保忠衛杏林大学名誉教授は「日本が生き延びるために憲法を改正しなければならない」と述べ、さらに、産経新聞と、田久保氏が委員長の起草委員会がまとめ、軍の保持などを盛り込んだ「新憲法案」に触れ、「今年ほど改憲に近い距離にあることはない」と確信している」と改憲への執念を示しました。

「英霊にこたえる会」の寺島泰三会長は「次期臨時国会で質疑をして、明年にも国民投票とまで言われている」と発言。安倍首相が内閣改造後に改憲時期に関し「スケジュールありきではない」と述べたことを「いささか残念だ」とし、「今回の機会を逃したら未来永劫に憲法改定の道は閉ざされる」と危機感を表明しました。そして「今こそ、われわれは断固、敢然として改正を実現するよう全力を結集して対処するときだ」と檄を飛ばしました。

田久保氏や櫻井よし子氏らが共同代表を務める「美しい日本の憲法をつくる国民の会」の全国キャラバン隊メンバーらも、「憲法改正を来年の国民投票のときにわれわれは実現していきたい」と声を張り上げ、安倍首相のスケジュール通りに改憲を進めることを求めました。

公明以外の全閣僚は「靖国派」!

大臣名	役職	派閥	日本会議国会議員懇談会	神道政治連盟国会議員懇談会	みんなで靖国神社に参拝する国会議員の会
安倍晋三	総理大臣	無派閥	○	○	○
麻生太郎	副総理 財務大臣 金融担当	麻生派	○	○	○
野田聖子	総務大臣 女性活躍担当	無派閥	○	○	
上川陽子	法務大臣	岸田派		○	
河野太郎	外務大臣	麻生派		○	
林 芳正	文部科学大臣 教育再生担当	岸田派		○	○
加藤勝信	厚生労働大臣 働き方改革担当 拉致問題担当	額賀派	○	○	○
斎藤 健	農林水産大臣	石破派	○	○	
世耕弘成	経済産業大臣 ロシア経済協力担当	細田派	○	○	○
石井啓一	国土交通大臣	公明党			
中川雅治	環境大臣 原子力防災担当	細田派	○	○	○
小野寺五典	防衛大臣	岸田派	○	○	○
菅 義偉	官房長官	無派閥	○	○	
吉野正芳	復興大臣 原発事故再生担当	細田派		○	○
小此木八郎	国家公安委員長 防災担当	無派閥		○	○
江崎鉄磨	沖縄・北方対策担当大臣大	二階派			○
松山政司	1億総活躍担当大臣 少子化対策担当	岸田派	○	○	○
茂木敏充	経済再生担当大臣 人づくり革命担当	額賀派	○	○	
梶山弘志	地方創生担当大臣 規制改革担当	無派閥	○	○	
鈴木俊一	五輪担当大臣	麻生派	○	○	○
			13	18	12
			いずれかに加入19人		
※俵調べ16年9月18日、Wikipediaから					

安倍内閣退陣を求める8・19国会議員会館前行動

「19日行動」ですが、8月19日は下記のように開催されます。是非、議員会館前に集いましょう。なお、暑さを避けるために、夕方17時からです。なお、総かがり行動実行委員会が7日開催され、9月は19日開催し、それ以後どうするか検討していましたが、10月以降も毎月19日行動を実施することを決めました。



**安倍内閣退陣を求める
8・19
国会議員会館前行動**

8月19日 17:00～18:00
場所：第2議員会館前を中心に

主催：戦争させない・9条壊すな！総かがり行動実行委員会

当日は、この集会の前に、同じ場所で「労働法制改悪阻止8・19国会議員会館前行動」が16時から、日本労働弁護団主催で開催されます。是非とも、この集会にもご参加ください。

各地のとくくみ

福島・白河 14人が行動に参加し、「戦争法廃止！立憲主義をとりもどそう」と宣伝行動

「アベ政治を許さない」と訴える白河行動が3日、福島県白河市のJR白河駅前で行われました。14人が行動に参加し、「さよなら 安倍首相」「戦争法廃止！立憲主義をとりもどそう」と書いたプラカード、のぼりなどを掲げて宣伝しました。

憲法を守り生かす白河共同センターの杉本邦明代表が、「共謀罪法強行、森友・加計疑惑など国政の私物化、南スーダンPKOの「日報」問題、改憲策動など、横暴で強権的な国会運営を続ける安倍内閣へ、国民の怒りが燃え広がっている。今こそ、力を合わせて安倍政権を打倒し、政治を変えよう」と呼びかけました。

北海道・苫小牧 40人が共謀罪法廃止や安倍政権退陣を訴えるスタンディング

労働者や退職教員、宗教者、市民らが参加する「共謀罪に反対する東胆振・日高の会」は4日、苫小牧市で共謀罪法廃止や安倍政権退陣を訴えるスタンディングを行いました。40人が「もの言えぬ監視社会はダメ」と書いた横断幕を掲げ、コールしました。

参加者が次々とリレートーク。「怒りが安倍政治を追い詰める力となります。平和に生きる権利を守りましょう」「共謀罪は廃止しかありません」等と、訴えました。バイパスを行き交う車中や通行人、自転車に乗った人が手を振り、激励しました。